

杉並区立就学前教育支援センターの事業内容等について

就学前教育の質の向上を目指した支援拠点として9月30日に開設する「杉並区立就学前教育支援センター」（愛称「すぎっこひろば」。以下、「本センター」という。）の事業内容等について、以下のとおり報告する。

1 開設目的

実践的な研究を通じた保育者の育成支援と近年増加傾向にある発達障害児等に対する教育的支援の拡充を図るなど、区内全ての就学前教育施設（幼稚園、子供園、保育所等）に対する教育的支援を総合的に展開することにより、就学前教育の質の向上を図る。

2 施設の概要

所在地：杉並区成田西二丁目24番21号

併設：成田西子供園（10月21日移転開設予定）

特別支援教育課（本センター開設日に済美教育センターから移転）

3 主な事業内容

（1）就学前教育の調査・研究

併設する成田西子供園を課題研究の実践園として位置付け、子供園の保育者等とともに、本センターに配置する専門家や外部人材が協働して実践的な調査・研究を実施する。また、本センター内には、資料センター・図書室を設置し、調査・研究に役立つ文献・教材等の収集・公開を行う。

（2）就学前教育の質の向上

区内の就学前教育の質の向上を図るため、上記調査・研究の成果を発信するとともに、区内全ての就学前教育施設の保育者を対象に、本センター内の研修室や資料センター等を活用して実践的な研修を実施する。

（3）幼保小連携の推進

幼児が小学校就学後の生活や学習に円滑に適応できるよう、就学前教育施設と小学校が日頃から連携して取り組む幼保小連携プログラムを推進する。

（4）発達障害児等への教育的支援の拡充

併設する特別支援教育課と連携し、発達に特性のある幼児の就学についての相談・支援体制の充実を図る。また、新たに、区立子供園を対象とした特別支援教育に関する巡回指導や区内就学前教育施設の介助員を対象とした研修を実施する。